

# ごみについて考えよう



令和2年度(令和2年4月～令和3年3月)市内から排出されたゴミ等の総量です。

単位:t

可燃ごみ	カン	ビン	ペットボトル	長物鉄	資源物	粗大ごみ	白色トレイ	合計
7,669	154	302	38	26	749	396	1	9,335

※資源物(新聞、雑誌等)、ペットボトル等はリサイクルされています。



## ファイバーリサイクル



～ 捨てれば「ごみ」生かせば「資源」 ～

現在、大部分が「燃えるごみ」で処理されている、古着等の「衣類等」については、市内2箇所の拠点回収(ファイバーリサイクル回収BOX)により、回収・リサイクルしています。

○ 出せるもの : シャツ類、トレーナー類、ぬいぐるみ、バッグ類 等



※汚れているもの、破れているもの、濡れているものは出せません。

✕ 出せないもの : 布団類、カーペット、会社の制服 等



★「家庭ごみ・資源物収集予定表」裏面を参考にしてください。



## 家庭ごみ等のわけ方・出し方について



各家庭等に配布されている「家庭ごみ・資源物収集予定表」のわけ方・出し方を参考にして、決まった日に決まったごみ等を出すようにしましょう。

◆次のような場合は、ごみ等の収集は出来ませんので、ご注意ください。

(1) ごみ等の種類が違う 例「燃えるごみ」の日に「カン類」「ビン類」を出す



(2) 出し方が違う

例「透明・半透明」の袋ではない  
例「小枝」「板切れ」が規定より長い・太い



(3) 粗大ごみを出す  
※予約が必要

例「取っ手のついたフライパンや鍋」を  
「カン類の日」に出す



回収できないごみ等には、その旨を説明したシールを貼り収集はしません。  
正しいわけ方・出し方で集積場所へ出し直してください。